

上道公民館 だより



発行：岡山市立上道公民館

〒709-0631 岡山市東区東平島 191

Tel/Fax (086) 297-2377

[E-mail] joutoukouminkan@city.okayama.lg.jp

[URL] https://www.city.okayama.jp/shisei/0000032270.html

[フェイスブック] https://www.facebook.com/JoutouKouminkan

★公民館のご利用にあたって ～新型コロナウイルス感染症対策～

◎来館前に体温測定し、発熱など風邪の症状がみられる場合は、無理をせず来館を控える

◎手洗い・手指消毒、マスク着用

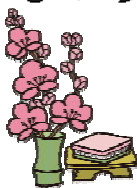
など、岡山市立公民館の対策指針に沿って、対策をお願いいたします。

* 指針は、国県市の方針等をもとに、随時、情報更新を行い運用しています。

◇主催講座のご案内◇ 1～3ページ

◎事前申し込みが必要です。

◎状況の変化により、日程・内容を変更する場合があります。



ポッチャを楽しもう！ *参加無料

誰もが楽しめるスポーツ、ポッチャ。世代を超えて一緒に楽しみましょう！
中学生ボランティアがレクチャー&運営します。



【日時】3月30日(木) 13時30分～15時30分

【対象】どなたでも

【持ちもの】マスク着用、水分補給用の飲み物

*動きやすい服装でおいでください。

【申し込み】受付中。3月23日(木)締切。

来館か電話で

令和5年度 *参加無料

じょうとう介護予防教室

主催：岡山市介護予防センター

おおむね65歳以上の方が対象です。

介護予防のための健康づくりに関することを講話や実技で学びます。全12回。

【日程】毎月 第4木曜日

13時30分～15時30分

*ただし11月は11/7(火)、12月は12/8(金)

【第1回】4月27日(木) 発見！自分に合った運動

【定員】各回当日先着 60人(事前申込不要)

【持ちもの】マスク着用、筆記用具、水分補給用の飲みもの、動きやすい服装・靴で。

【問い合わせ先】岡山市介護予防センター

(Tel086-274-5211)

はじめるよ～！

*参加無料

上道地区の歴史を学ぶ会

上道地区の歴史遺産(伝承 史跡 神社仏閣等)を掘り起こしながら、学び語りあいましょう！

■第1回■

【日時】4月8日(土) 13時30分～15時30分

【内容】

① 話題提供：中西 厚さん

「上道地区の歴史と文化財等のあらまし(仮)」

② 意見交換…話題提供を受けて、これから学びたいこと・深めたいことなど。

【申し込み】受付中。3月31日(金)締切。

来館か電話で

令和5年度 *参加無料

高齢者生きがいセミナー

65歳以上の方対象の連続講座です。

*すべて金曜日、13時30分～15時

① 5月 26日	倉安川の歴史 安倉清博さん
② 6月 23日	今から考えておきたい 相続対策 中国銀行 営業統括部主任 中平暁子さんほか
③ 7月 28日	高校生と交流しよう 岡山学芸館高校 社会福祉システムデザインゼミ
④ 8月 25日	上道のお寺と私たち 帝塚山大学 非常勤講師 平松典晃さん
⑤ 9月 22日	心の病とその考察(仮題) 川崎医療福祉大学講師 田淵泰子さん
⑥ 12月 22日	(演題未定) 薬王寺住職 正影光悠さん

【定員】50人(先着順)

【申し込み】4月3日(月)から 来館か電話で

◇主催講座のご案内◇

困り感のある子どもの支援を考える会 座談会

*参加無料

共催：NPO法人みんなの劇場・おかやま「カンガルーポー」



自分らしくいきいきと成長していく子どもを、よりよくサポートしていくことができるように、日頃子どもの困り感に寄り添いながら感じていることや、思い悩んでいることなどを、ざっくばらんにおしゃべりする会です。

【日時】3月20日(月) 10時～12時

【コメンテーター】鳥越 典子さん

有森 貢(上道公民館長)

【申し込み】受付中。来館か電話で

おはなしの会

*参加無料

「小鳥の森文庫」による
ストーリーテリングや
絵本の読み聞かせです。



【日時】3月11日、4月8日

10時30分～11時(毎月第2土曜)

【内容】3月「負けウサギ」「ソメコとオニ」

4月「鳥のみじい」ほか

【会場】上道公民館 1階ロビー(キッズコーナー)

【申し込み】事前申込不要。当日受付

上道キネマ倶楽部

*参加無料

■3月28日(火) 13時30分～15時10分

「伊豆の踊り子」(1933年 日本)

伊豆の踊り子最初の映画化作品。田中絹代主演。無声映画に活動弁士の語りと音楽をのせた活弁トーキー版。

■4月25日(火)

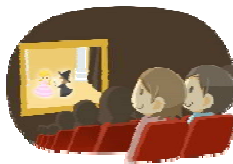
13時30分～14時40分

「綾小路きみまろ

爆笑!最新ライブ名演集

～きみまろさん、それは言いすぎです!～

(H25年 日本)



【定員】20人程度(先着順)

【申し込み】受付中。来館か電話で

*年度が変わりますので、4月分からは
あらためてお申し込みください。

寄せ植えであそぼう ～初夏の花～

【日時】5月16日(火)

13時15分～15時15分

【定員】15人(先着順)

【参加費】1,500円(当日集金)

【持ちもの】手袋・はさみ・持ち帰り用の袋、
筆記用具、水分補給用の飲み物、
あれば スコップや土すくい(土入れ)

【協力】閑谷ワークセンター・せと

花工房「いちごいちえ」

自閉症を抱えながら、日々働いていらっ
しゃる方々の作業所です。花を通じて地
域の方と交流しています。

【申し込み】受付中。5月1日(月)締切。

来館か電話で



初歩からのパソコン

*参加無料

・スマホなんでも相談

公民館 IT ボランティア「PC上道」スタッフ
が、パソコン・スマホ・タブレットに関する
相談にお答えします。パソコン等の機器は、持
ち込みをおすすめします。

3月・4月のテーマは「年度がわり
にお役立ち! エクセルで町内会の
名簿や出納簿を作成」です。

【日時】3月12日・26日、

4月9日・23日

(第2・4日曜)

14時～16時

【申し込み】受付中。来館か電話で

相談内容・使用機器(OS)・機器持ち込みの
有無をお知らせください

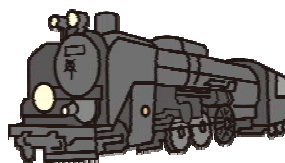


《公民館ロビー展》

「乗りものを楽しむ会」展

4月にスタートする、交通機関の歴史を調べ
たり、各地を訪れたりすることを目的とした

クラブ講座「乗りものを
楽しむ会」の展示です。



【日程】3月17日(金)～31日(金)(開館時間内)

【場所】1階ロビー・階段前

【内容】懐かしい/めずらしい列車の写真等

中学生たちが活躍!!

上道公民館では、岡山市立公民館基本方針の重点分野のひとつである「子ども若者の参画・次世代への地域活動継承に向けた取組」として、中・高・大学生にボランティアを呼びかけています。

「ニュースポーツ」や「ボードゲーム」など、まず自分たちが体験し、その楽しさを多世代の人たちへと広げ伝えていく活動を通して、自分たちが企画し実践するボランティアへと脱皮を図っているところです。

近日中に、来年度のボランティアを募集する予定です。積極的なボランティア登録とご家族の後押しをお願いいたします。

館長 有森 貢



12/24「親子でポッチャ体験会」
進行&審判&もりあげ役の中学生と、
参加者のみなさん



審判中(中学生のプーさん)

← 2/4「親子でボードゲーム！」 進行&ゲームマスターの中学生。
小学生の感想「中学生の説明も分かりやすく、みんなで楽しくあそべました。」

クラブ化をめざした講座 ひのき棒健康体操

*参加無料

主に椅子に座って行う、90cmのひのき棒を使った全身運動です。ひのき棒は、無料で借りることができます。

【日時・内容】

*いずれも月曜、13時30分~15時

- ①3月13日…「円背予防と姿勢改善」ほか
- ②3月27日…「全身を整えよう」

【講師】藤原ともみさん(健康運動指導士)

【定員】10名弱 受け入れ可(先着順)

【持ちもの・服装】動きやすい服装(スカート不可)、5本指靴下(はだしでも可)、水分補給用の飲みもの

【申し込み】受付中。来館か電話で

☆☆講座のようす☆☆1月から開催しています!



足に不安があるので参加して、少し良くなっているので続けていきたいです。

イスに座って、楽に運動ができるのもいいです。

クラブ化をめざした講座 季節の和菓子

【日 時】4月7日(金) 10時~12時

【講 師】藤原益子さん(公民館講師)

【定 員】16人(先着順)

【参加費】500円(当日集金)

【持ちもの】エプロン、三角巾(バンダナ)、
ふきん3枚、持ち帰り用容器、
水分補給用の飲みもの

【申し込み】受付中。3月30日(木)締め切り。
来館か電話で

☆☆講座のようす☆☆

初回の2月は、「黒糖まんじゅう」と、「青鬼赤鬼(ねりきり)」をつくりました。



楽しい時間でした。
近所の方に、半分
プレゼントします。

鬼づくりが楽し
かった。あんこの
包み方を覚える
ことができました。

**じょうとう見て歩き◎ “優しき詩人”
-有本芳水(1886-1976)を訪ねて-**

少年雑誌が真に王国だった時代は、明治でも昭和でもなく大正の時代であったといわれる。芳水の「日本少年」も、多くの文学少年や後の学者、文人を育てた。島崎藤村が日本近代詩の母であるなら、芳水はその詩を子どもの国へと持ち込んだといえよう。

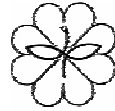


芳水が少年詩人として活躍した期間は、明治45(大正元)年から大正7年までのわずか数年間である。芳水自身も「この時が一番楽しかった」と後述している。芳水は人気詩人として、また一方で「日本少年」のプロデューサーとしての唯一無二の能力を発揮している。全国の小学校を写真で紹介するといった当時とすれば斬新な企画や、竹久夢二の挿絵を効果的に使うことは、当時の少年たちの心をこの上なく魅了したに違いない。芳水の純粋な詩人としての能力と、職業人としてのオリジナリティーは、明らかに「日本少年」という少年誌を特別なものとした。

大正7年、芳水は「日本少年」の主筆を退き、「実業之日本」の編集長となる。詩や歌や小説とは縁のない部署である。そこでも経済財政分野に関する任を全うした。金融関連の本も書いている。岡山県詩人協会の斎藤恵子先生の言葉が印象的である。「この方、器用なんですよ。」なるほどその通りである。芳水が芳水であり続けられたのは、その器用さとも呼ぶべき才能の積み重ねであると私は思う。そしてそれは、芳水氏のお孫さんが氏の生前によく聞かされた「食うためには何でもやらなければならなかった。」という言葉に裏打ちされている。

芳水は大正期に5冊の詩集を出版した。当時はまだ「書いてナンボ」の世界である。印税制度が完全に確立してなかったことが残念としか言いようがない。
(文) 大原 健二

【民生委員のコーナー】第16回



上道地区民生委員・児童委員協議会会長
井上 英二

先日、NHK「小さな旅」で、「ゆりあげ港朝市」が取り上げられていました。大津波で全てを失った魚市場に震災前を上回る賑わいが見られる光景でした。

宮城県名取市閑上地区。私がこの地を訪れたのは、震災から3年経った頃でした。海沿いに広大な草むらが広がり、全く何もない、ただただ平らな土地しか見えませんでした。しかし、その草むらには整然と、家の基礎コンクリートだけが並んでいました。人口7,000人の町が一瞬にして消え去り、754人が犠牲になりました。海沿いの住宅地は家を建てるのが出来なくなり、住民は新しく造成された高台に町を再建しています。復興を目指し涙ぐましい努力で傷跡は見えにくくなりましたが、12年経とうとしている現在、町の人口は震災前の4割程度とのこと。決して元には戻らないのでしょうか。

この原稿を書いている最中に、また、大変なニュースが飛び込んできました。トルコ・シリア大地震です。40,000人以上の死者が確認され、その数は増え続けており、まだ救助の手が届かない場所も多いと言われ、支援物資も全く足りないようです。全世界から十分な支援が迅速に行われることを、心から祈るばかりです。

日本でも近い将来必ず起きると言われている、南海・東南海トラフ地震。防ぐことが出来ないならば、その時に生き延びるか。太平洋側の地域だけでなく、我々瀬戸内の住民も、物心両面での備えを怠ってはならないでしょう。

昨年12月の改選で多くの民生委員が新任に代わりました。3月7日に一人暮らしの高齢者訪問を行います。ぜひ元気な顔を見せてください。そして新しい民生委員の顔と名前を覚えていただくと幸いです。民生委員児童委員・主任児童委員、全28名で上道地区の福祉の増進に貢献できるよう頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。

◇公民館の開館時間・休館日

*同一施設内ですが、地域センターとは異なります。

◆開館時間

9:30~21:00 (日曜 ~17:00)

◆休館日

水曜・国民の祝日・年末年始・水曜が祝日の場合はその翌日も

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						